

この一年

旧執行委員長

稻垣 興一

旧執行委員長

佐藤 章二

この一年ともかく、何も大きな問題のなかった一年間でした。私が昨年の6月1日に執行委員長となり、前期の学生大会にはじまり、学内連絡会議、後期学生大会、新入生歓迎祭と、あつと過ぎてしまつた一年でした。私は初めてこの執行委員長というものをあまりに軽く考えていたのでいざ執行委員長になると、何もわからず、その時々の対処に非常に困り、いろいろ副執行委員長の佐藤、鎌田の二人に合わせ、執行委員の皆に助けをあおぎ、なんとかその場を切抜けてきた感じです。それでも冷静、沈着に対処して、私のときみたいな失敗を繰返さないよう頑張つてもらいたいと思います。また、もう少し学生自治の関心を学生の皆さんにもつてもらっていたならば、学生自治会の回転も数倍違うだろうし、大学側への学生要求も、もっともっと通り易くなるでしょう。私達はこの一年、自治会ニュース等をなんども配り、学生の皆さんに何か関心を持つてもらおうと努力しましたが、結果はあまり良くはなかつたようです。学生の関心度を計る一つのバロメーターとして、正副執行委員長選挙があるので、選挙管理委員が公示やビラ等でがせいの投票を掛けているにもかかわらず、毎年投票率が50数パーセントで立候補者の立会演説など、十数人という最悪の状態なのです。私はせめてこれから一年間の学生の代表を決める選挙ぐらいは

東薬祭へ向けて

東薬祭というと、まだまだ先の話と思う人も多いかもしれません、東薬祭運営委員会にも、新一年生男子16名、女子19名と、2年生男子1名の新メンバーをむかえ、活動が活発になってきている今日このごろです。

この時期の主な活動は、各イベントの企画をすること、普段一緒にいる友達と有志団体として模擬店を出すとか、バンドを組むとか、東薬

が、ylesh的なアイデアなのです。今までの東薬祭にはなかつた新しい企画、他の大学には出来ない東薬独自の企画、より多くの人が参加出来る企画、今年の薬祭のテーマ『Academic』に沿った企画、etc.などと、堅く考えてしまうかもしれません、具体的には普段一緒にいる友達と有志団体として模擬店を出すとか、バンドを組むとか、東薬

の方々に御礼をいわせていた委員、また各部門、各委員会だくとともに、今後の学生自治会の発展を祈つて引退の言葉とさせていただきます。

関心を持って、慎重に投票して今後の学生自治を生かすも殺すも、学生の皆さんのが持つてあることを忘れないで欲しいと思います。

最後に、私は副執行委員長

伝
記

・新聞会より

六月一日より新執行と成りました。

会長 21D 安広 嘉人

副会長 21A 上杉 哲也

21E 岡田 悅子

よろしくお願ひ致します。

・多摩センターバスの時刻が六月一日より変更に成りました。
9時5分→9時

クリーンバス
お手元の新聞は、なるべくお持ち帰り下さい。